

# シアター・グリーン・ブック

1.持続可能なプロダクション：ショートVer.  
(試用のための第3版)



シアター・グリーン・ブックは、英国の演劇関係者すべての人のための無料のリソースです。このページにロゴを掲載している各団体の協力のもと、開発されました。

シアター・グリーン・ブックは、先駆者的な組織、劇場、劇団、個人による長年の思考、調査、提唱の上に成り立っています。謝辞と参考文献に協力者の名前があり、グリーンブックには、皆様のアイデアが随所に見られます。

時間、献身、アイデアでグリーンブックを支えてくださったすべての方に感謝します。彼らの名前は謝辞の中にあります。そして、裏表紙の内側に記載されているグリーンブックの資金提供者の方々には、特に感謝いたします。

## はじめに

私たちは、今気候危機の中で生きています。演劇を作る人も、世の中の多くの人と同じように、この危機に対応したいと思っていますが、演劇界はとりわけ緊急に変化する必要があります。演劇が人類が直面する重要な局面の一つを担うには、その実践を変えなくてはならないのです。

現在進行中の気候の緊急事態は、他の世界と同様に演劇界の中にも現実としてあります。しかし、持続可能な作品を作る事自体がゴールではありません。演劇の目的、範囲、創造性、野心は、これまでと同様に幅広く、重要であるべきです。この新しい現実の中で、新鮮な演劇的思考を生み出す事は、すなわち演劇の創造性が持つ自己改革を行う能力なのです。

演劇人は常に変化する限界値（時間、コスト、規模などの）の中で業務を行います。ですので、気候変動という緊急事態の中の活動であっても、創造的な野心に今以上の制限を感じることはないはずですが、むしろ、我々の目的は、その創造性を新しい常識によって導くことなのです。

シアター・グリーン・ブックは、変化のための明確な基準を提供します。この巻は、より持続可能な作品の創造を行うためのもので、他の巻では、劇場の建物と劇場運営の持続可能性を向上させる方法を示しています。

この「持続可能な作品の創造」の短編版は、小規模のプロダクションのために作られています。完全版とまったく同じガイダンスが含まれていますが、時間とコストのプレッシャーの中で働く小規模なチームのためにデザインされた形になっています。

フリーランス、会場、カンパニー、プロデューサーなど、あらゆる立場の演劇人が協力して、「シアター・グリーン・ブック」を作成しました。多くの人たちによって合意された価値観と戦略に基づいて、気候変動の危機という現実の中で、演劇界における作品を創造するための共通の基準ができあがりました。

## 持続可能なプロダクションのための3つの基準

基本ステージ

セカンドステージ

サードステージ

## プロダクションチームとして、基本ステージをクリアするためには：

- 全材料の 50%が再利用またはリサイクルされたものであること
- 保管または再利用により、65%の材料が次の活用へと続くこと
- 有害かつ持続不可能な材料を回避する
- 機材の持続可能な運用
- 移動と配送を削減する

## これらのことを可能にするため、グリーンブック実行委員は：

- プロダクション始動前に合意形成する
- チームを早期に編成する
- 協働／コラボレーション
- 成果を測定する
- 学んだことを伝える

2<sup>nd</sup>、3<sup>rd</sup> ステージは基本編と同じ原則の元、より高い目標を掲げています。

次のページでは、各ステージを達成する方法を示しています。

創作過程をいくつかの段階に分けています。

ひとつひとつの段階を達成していけば、グリーン・シアターの基準を満たしたプロダクションが出来上がります。

## 持続可能性への3つのステージ どのステージで行動するかを決めましょう。それぞれの詳細が下にまとめられています。

	A 基本	B セカンドステージ	C サードステージ
招待	A1 シアター・グリーン・ブック基本編の導入は、プロダクションへ関わる全ての人をこの活動に招待するところから始まる	B1 シアター・グリーン・ブック第二段階は、プロダクションへ関わる全ての人をこの活動に招待するところから始まる	C1 シアター・グリーン・ブック第二段階は、プロダクションへ関わる全ての人をこの活動に招待するところから始まる
プロダクションの合意	A2 プロダクションへ関わる全てのキャスト、スタッフがグリーンプロダクション合意書に、署名する	B1 基本と同じ	C2 グリーンプロダクション合意書には、明確なダイベストメントと倫理的資金調達に関する声明が含まれている。
チーム	A3 グリーンプロダクションへの共同作業を可能にするため、早い段階からチーム全員が関わる	B3 プロダクションチームは、持続可能性を支援するための社内、劇場内および地域のリソースに関する情報を受け取る。	C3 すべての仕入れの契約、入札書類と契約は、グリーンブック・アドバンス規格に適合していることとする
サステナブルリーダー	A4 サステナブルリーダーは最初の段階で任命され、持続可能性のための取り組みへの手順、指導そしてサポートをチーム全般に行う	B4 プロジェクト開始前に主要メンバー全員が、脱炭素化の知識を深める講座を受講している	C4 脱炭素目標が設定され、サステナビリティリーダーはカーボンカーキュレーターの使用方のトレーニングを受ける。
予算・スケジュール	A5 予算とスケジュールは、サステナブルのための活動をサポートが可能な設定になっている	B5 基本と同じ	C5 基本と同じ
コンセプト	A6 最初の段階のコンセプト打ち合わせは製作者も入って行う。それを実行する事で、チーム全体で、サステナビリティの具現化に取り組む事ができる	B6 基本と同じ	C6 基本と同じ
発展	A7 "グリーンカード"ミーティングでは、チーム全員がサステナビリティの基準と同意に対する行動についての振り返りを行う	B7 基本と同じ	C7 舞台装置は、再利用が容易なようにモジュールで設計されている
評価	A8 材料の一覧表には、すべての材料の入手先と、公演終了後の廃棄予定が記載されている	B8 基本と同じ	C8 プロダクションの軌跡を追跡するために、カーボンカーキュレーターを使用する。
製作	A9 グリーンな道具製作のためのサステナブルな工房、製作所のガイダンスが製作者により理解の上合意されている。	B9 基本と同じ	C9 舞台装置は材料のリサイクルが可能ないように、簡単に分解できる作りになっている
	A10 作品に使用される大道具、小道具、衣裳など材料の50%は中古もしくはリサイクル素材である	B10 作品に使用される大道具、小道具、衣裳など材料の75%は中古もしくはリサイクル素材である	C10 作品に使用される大道具、小道具、衣裳など材料の100%は中古もしくはリサイクル素材である もしくは…
	A11 新しい素材は可能な限り持続可能な方法で調達している 全てのプラスチックは再利用可能、リサイクル可能、あるいは堆肥化可能な種類のものにする	B11 その他すべての材料は、持続可能な方法で調達されている	C11 すべての新素材は、カーボンゼロ認定を受けている
	A12 可能な限り、環境にダメージを与える素材や製品の使用は控える	B12 環境にダメージを与える素材や製品は使わない	C12 プロダクションでは、有毒物質や環境に有害な材料を使用していないこと
	A13 運搬は最小限に、可能な限り直前の運搬は避ける	B13 プロダクションで使用される車両（搬入搬出、納品）の走行距離を追跡し、記録する	C13 電気自動車、鉄道、自転車、公共交通機関のみを使用する
技術	A14 技術部は第8章のガイダンスに従って、スイッチをオフにする習慣により、エネルギー消費を抑える	B14 基本と同じ	C14 基本と同じ
衣裳	A15 衣裳のガイドラインが理解されて、それに従いコスチュームの再利用を最大限に活用し、持続可能な管理を行う。	B15 基本と同じ	C15 基本と同じ
検証	A16 サステナブルリーダーによる評価会を開き、プロダクションにおける取り組みの結果を検証し、学んだ事を共有する	B16 基本と同じ	C16 基本と同じ
廃棄処分	A17 公演終了後、材料の65%が再利用またはリサイクルされる。機材はメンテナンスの上、再利用されるか、持続可能な形で返却される	B17 公演終了後、材料の65%が再利用またはリサイクルされる。機材はメンテナンスの上、再利用されるか、持続可能な形で返却される	C17 公演終了後、材料の65%が再利用またはリサイクルされる。機材はメンテナンスの上、再利用されるか、持続可能な形で返却される
野外	A18 野外公演、サイトスペシフィック公演はそれぞれのグリーンガイダンスに従って行われる	B18 基本と同じ	C18 野外公演で使用する場所については、生態系への影響評価を実施している。
ツアー	A19 ツアー公演用のグリーンブックガイダンス（ツールキット内）に従って行われる	B.19 ツアーに使用される車両の走行距離が追跡・記録されている。	C19 ツアー間の各行程ごとの影響を把握するためにカーボンカーキュレーターを使用する

全員が、持続可能性を押し進める役割を担っています。

すべての人がすべてを行う必要はありませんが、各々ができる  
ことを行えば、事態を前進させることができます。

次の3つのページでは、各ステージを達成するために、  
各セクションが何をすべきかを提案しています。

# 誰が何をするか？基本ステージ

		制作	演出家・プランナー	舞台監督・プロダクションマネージャー	演出部・道具製作・仕入先
招待	A1	キャスト、スタッフの招集時に、シアター・グリーン・ブック基本編を参考にする。			
プロダクションの合意	A2	プロダクションに関わるキャスト、スタッフ全員が署名するための、グリーンプロダクション同意書を作成。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。
チーム	A3	持続可能性についての協働を可能にするために、早い段階でプロダクションチーム全員を任命する。	早い段階の協働を歓迎する。信頼関係と共同作業を促す。	プロダクション、社内、劇場内で在庫している材料やあり物の情報をチームに提供する。	
サステナブルリーダー	A4	プロダクション全体の指導と材料在庫の調整、確認を行うサステナブルリーダーを任命する。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を支援する。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を支援する。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を支援する。
予算・スケジュール	A5	予算とスケジュールを設定し、持続可能性への取り組みを支援する。		予算とスケジュールの設定に協力する。サステナブルのための情報とコミュニケーションの確立、サステナビリティミーティングのコーディネート。	過去の経験に基づき、必要な予算や時間の変更案についての見直しを立てる。
コンセプト	A6	製作者と早めの打ち合わせを設定する事により、持続可能性のビジョンを達成するためにチーム一丸となって取り組む事ができる。	持続可能性について、作品のコンセプト設計に盛り込む。コンセプトの段階でしっかり練り込み、後からの変更を減らす。	初期のコンセプト段階の打ち合わせで、サステナビリティについて協力をチームを編成する。	初期段階の打ち合わせに参加し、演出方針の中の持続可能性についての取り組みをサポートする
発展	A7	チーム全体による「グリーンカード」会議を招集し、サステナビリティについての見直しを行い、実行に合意を形成する。	柔軟であること。サステナブルなアイデアの具現化のために協働する。再利用・共有資源を優先する。遅い変更を避ける。	「グリーンカード」会議をコーディネートし、サステナビリティについての見直しを行い、実行に合意を形成する。	グリーンカード」ミーティングに参加し、サステナビリティの見直しと改善のためのアイデアを提案する。
評価	A8	クリエイティブチームの表現したいアイデアを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や決定を支援する。	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する
製作	A9			持続可能な製作工房のガイダンスが全員に理解され、同意されていることを確認する。	持続可能な製作工房のガイダンスに従う
	A10	クリエイティブなビジョンを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や意思決定を支援する。	(大道具、小道具、衣装など) 各カテゴリーにおける材料の50%がリユースもしくはリサイクルされたものであることを承認する。	(大道具、小道具、衣装など) 各カテゴリーにおける材料の50%がリユースもしくはリサイクルされたものであることを承認する。	(大道具、小道具、衣装など) 各カテゴリーにおける材料の50%がリユースもしくはリサイクルされたものであるようにする。
	A11		全くの新しい素材を最小限にする。可能であれば、持続可能な方法で調達する。全てのプラスチックは持続可能性を持つ素材で調達。	全てのプラスチックを含む全くの新しい素材の使用を最小限にし、持続可能な方法で調達する。	全くの新しい素材を最小限にする。可能であれば、持続可能な方法で調達する。全てのプラスチックは持続可能性を持つ素材で調達。
	A12		ガイドラインに抵触する製品を主張しない。	有害な素材についてのガイドラインをスタッフ全員が理解している事を確認する。	可能な場合、有害な素材を避ける。
	A13		必須な小道具や素材を早い段階で特定する。直前での運搬を避ける。	チーム内の運搬をコーディネートし、最小限にする。無駄な梱包を避ける。	チーム内の運搬をコーディネートし、最小限にする。無駄な梱包を避ける。
技術	A14		定型のユニットを優先利用する。不必要な技術の更新を抑える。可能であれば、自然の音響環境を利用する。		技術部は第8章のガイダンスに従って、スイッチをオフにする習慣などにより、エネルギー消費を抑える。
衣裳	A15		中古、古着を優先する。責任ある材料、天然素材を選定する。		衣裳ガイドラインに沿って、古着、あり物を最大限活用する。持続可能なコスチュームのための材料調達と管理を行う。
検証	A16	持続可能性の評価会を開き、学び得た事を共有する。	持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。
廃棄処分	A17		65%が再利用、リサイクル、寄付、再提案もしくは保管されるように、事前計画サポートする。	材料の65%が再利用またはリサイクルされるようにチームを監督、コーディネートする	材料の65%が再利用またはリサイクルされるよう、サポートする。廃棄される機材は持続可能な方法で廃棄する。
野外	A18	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う
ツアー	A19	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。飛行機での移動を最小限にする。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。飛行機での移動を最小限にする。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。



## 誰が何をするか？セカンドステージ

		制作	演出家・プランナー	舞台監督・プロダクションマネージャー	演出部・道具製作・仕入先
招待	B1	キャスト、スタッフの初回招集時に、シアター・グリーン・ブックセカンドステージの基準を紹介する。			
プロダクションの合意	B2	プロダクションに関わるキャスト、スタッフ全員が署名するための、グリーンプロダクション同意書を作成。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。
チーム	B3	早い段階でプロダクションチームを任命し、他のチームメンバーと繋げる。持続可能性に基づく資材リストを提供する。	1つのチームとして協働する。他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有する。	持続可能性についての情報を共有する。他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有する。	他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有するために協力し合う。
サステナブルリーダー	B4	サステナブルリーダーを任命する。リーダーは、チーム全体に対して脱炭素への配慮についてのトレーニングをサポートする。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を支援する。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を助ける。	サステナブルリーダーをサポートし、プロダクションの目標達成を支援する。
予算・スケジュール	B5	予算とスケジュールを設定し、持続可能性への取り組みを支援する。		予算とスケジュールの設定に協力する。持続可能性のためのコミュニケーションの確立、サステナビリティミーティングのコーディネート。	
コンセプト	B6	製作者と早めの打ち合わせを設定する事により、持続可能性のビジョンを達成するためにチーム一丸となって取り組む事ができる。	持続可能性について、作品のコンセプト設計に盛り込む。コンセプトの段階でしっかり練り込み、後々の変更を減らす。	初期のコンセプト段階の打ち合わせで、持続可能性について協働できるチームを編成する。	初期段階の打ち合わせに参加し、演出方針の中の持続可能性についての取り組みをサポートする
発展	B7	チーム全体による「グリーンカード」会議を招集し、サステナビリティについての見直しを行い、活動に合意する。	柔軟であること。サステナブルなアイデアの具現化のために協働する。再利用・共有資源を優先する。後々の変更を避ける。	「グリーンカード」会議をコーディネートし、サステナビリティについての見直しを行い、活動に合意する。	グリーンカード」ミーティングに参加し、サステナビリティの見直しと改善のためのアイデアを提案する。
評価	B8	クリエイティブチームの表現したいアイデアを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や決定を支援する。	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する	すべての材料の出所と廃棄予定が記載された材料リスト製作に協力する
製作	B9			持続可能な製作工房のガイダンスが全員に理解され、同意されていることを確認する。	持続可能な製作工房のガイダンスに従う
	B10	クリエイティブなビジョンを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や意思決定を支援する。	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料の75%がリユースもしくはリサイクルされたものであることを保証する。	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料の75%がリユースもしくはリサイクルされたものであることを保証する。	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料の75%がリユースもしくはリサイクルされたものであるようにする。
	B11		リユース、リサイクルでない素材は最低限の炭素排出を念頭とした、持続可能性のある物で手配されることを助ける。	リユース、リサイクルでない素材は、持続可能性に基づいた素材で手配されるよう、チームを取りまとめる。	リユース、リサイクルでない素材は最低限の炭素排出を念頭とした、持続可能性のある物で手配する。
	B12		製作者が有害な素材を使用する必要がないようにプランで手助けする。ポリスチレン（発泡スチロールなど）、PVC（ポリ塩化ビニル）や熱帯樹林から生産された木材を避ける。	有害な素材についてのガイドラインを共有する。ポリスチレン（発泡スチロールなど）、PVC（ポリ塩化ビニル）や熱帯樹林から生産された木材を使わないようチームを助ける。	有害な素材の使用を避ける。ポリスチレン（発泡スチロールなど）、PVC（ポリ塩化ビニル）や熱帯樹林から生産された木材を使わないようにする。
	B13		必要な小道具や素材を早い段階で特定する。直前での運搬を避ける。地元の納品業者を優先する。	全ての運搬における走行距離を削減する。地元の製作者や納品業者を優先する。	チーム内の運搬をコーディネートし、最小限にする。無駄な梱包を避ける。地元の納品業者を優先する。
技術	B14		定型のユニットを優先利用する。不必要な技術の更新を抑える。可能であれば、自然の音響環境を利用する。	技術チームと他のチーム間の持続可能性への協働を促す。	技術部は第8章のガイダンスに従って、スイッチをオフにする習慣などにより、エネルギー消費を抑える。
衣装	B15		中古、古着を優先する。責任ある材料、天然素材選びを行う。オーガニックな素材や染色を指定する。		古着、あり物を最大限活用する。責任のある素材選び、管理を行う。オーガニックな素材や染色を指定する。
検証	B16	持続可能性の評価会を開き、学び得た事を共有する。	持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。
廃棄処分	B17		素材の80%が再利用、リサイクル、寄付、再提案もしくは保管されるように、事前計画でサポートする。	素材の80%が再利用またはリサイクルされるようにチームを取りまとめる。	材料の80%が再利用またはリサイクルされるよう、サポートする。廃棄される機材は持続可能な方法で廃棄する。
野外	B18	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う
ツアー	B19	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。

## 誰が何をするか？サードステージ

		制作	演出家・プランナー	舞台監督・プロダクションマネージャー	演出部・道具製作・仕入先
招待	C1	キャスト、スタッフの初回招集時に、シアター・グリーン・ブックサードステージの規格を紹介する。			
プロダクションの合意	C2	明確な所有財産の脱炭素化と道徳的な資金調達についての声明を含めたグリーンプロダクション同意書を作成。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。	グリーンプロダクション同意書に署名。
チーム	C3	早い段階でプロダクションチームを任命する。グリーン・ブックの基準を全ての契約書及び付帯する書類に記載する	1つのチームとして協働する。他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有する。	持続可能性についての情報を共有する。他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有する。	他のチーム（社内外）と共に資材、素材や機材を共有するために協力し合う。
サステナブルリーダー	C4	カーボン計算の研修を受けたサステナブルリーダーを任命する。カーボンバジェットを設定する。	サステナブルリーダーをサポートし、チームと共に理解とカーボンバジェットの達成のために協働する。	サステナブルリーダーをサポートし、チームと共にカーボンバジェットの達成のために協働する。	サステナブルリーダーをサポートし、チームと共に理解とカーボンバジェットの達成のために協働する。
予算・スケジュール	C5	予算とスケジュールを設定し、持続可能性への取り組みを支援する。		予算とスケジュールの設定に協力する。持続可能性のためのコミュニケーションの確立、サステナビリティミーティングのコーディネーター。	
コンセプト	C6	製作者と早めの打ち合わせを設定する事により、持続可能性のビジョンを達成するためにチーム一丸となって取り組む事ができる。	持続可能性について、作品のコンセプト設計に盛り込む。コンセプトの段階でしっかり練り込み、後々の変更を減らす。	初期のコンセプト段階の打ち合わせで、持続可能性について協働できるチームを編成する。	初期段階の打ち合わせに参加し、演出方針の中の持続可能性についての取り組みをサポートする
発展	C7	チーム全体による「グリーンカード」会議を招集し、サステナビリティについての見直しを行い、活動に合意する。	部材の再利用を容易にするために、ユニット部材を使ってデザインする。	部材の再利用を容易にするための、ユニット部材を使ったデザインをチームで取りまとめる。	ユニット部材を使ってのデザインを推められるよう、デザイナーをサポートする。
評価	C8	クリエイティブチームの表現したいアイデアを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や決定を支援する。	カーボン計算のためのデータを提供する。デザインの意思決定に炭素評価を導入する。	カーボン計算に必要な情報を取りまとめる。	カーボン計算に必要な情報を提供する。
製作	C9		分離・分別を念頭においたデザインでリサイクルを容易にする。	持続可能な製作工房のガイダンスが全員に理解され、同意されていることを確認する。	ユニットを組み合わせた大道具製作でリユースを容易にする。分離・分別を念頭においた大道具製作でリサイクルしやすいようにする
	C10	クリエイティブなビジョンを持続可能な形で具現化するために、チームの疑問解決や意思決定を支援する。	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料のすべてがリユースもしくはリサイクルされたものであると承認する、もしくは…？	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料のすべてがリユースもしくはリサイクルされたものであると保証する、もしくは…？	（大道具、小道具、衣装など）各カテゴリーにおける材料のすべてがリユースもしくはリサイクルされたものであるようにする、もしくは…？
	C11		使用される素材は、カーボンゼロ認証を受けている。	使用される素材は、カーボンゼロ認証を受けている。	使用される素材は、カーボンゼロ認証を受けている。
	C12		製作者が人体もしくは環境に有害な素材を使用する必要がないよう手助けする。	プロダクションチーム内で人体もしくは環境に有害な素材を使用しないように取りまとめる。	製作にあたり、人体もしくは環境に有害な素材を使用しない。
	C13		プロダクションにおいて、電気自動車、鉄道、自転車及び公共交通機関のみが使用されるようにサポートする。	プロダクションにおいて、電気自動車、鉄道、自転車及び公共交通機関のみが使用されるよう取りまとめる。	プロダクションにおいて、電気自動車、鉄道、自転車及び公共交通機関のみが使用されるようにサポートする。
技術	C14		定型のユニットを優先利用する。不必要な技術の更新を抑える。可能であれば、自然の音響環境を利用する。	技術チームと他のチーム間の持続可能性への協働を推奨する。	技術ガイドラインにしたがう。分別しやすいユニットを造作する。
衣装	C15		中古、古着を優先する。責任ある材料、天然素材選びを行う。オーガニックな素材や染色を指定する。		古着、あり物を最大限活用する。責任のある素材選び、管理を行う。オーガニックな素材や染色を指定する。
検証	C16	持続可能性の評価会を開き、学び得た事を共有する。カーボン計算から得た情報を共有する。	持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。	サステナブルリーダーの情報収集を助ける。持続可能性の評価会に参加し、学び得た事を共有する。
廃棄処分	C17		素材の100%が再利用、リサイクル、寄付、再提案もしくは保管されるように、事前計画サポートする。	素材の100%が再利用またはリサイクルされるようにチームを取りまとめる。	材料の100%が再利用またはリサイクルされるよう、サポートする。廃棄される機材は持続可能な方法で廃棄する。
野外	C18	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う	野外公演、サイトスペシフィック公演のグリーンガイダンスに従う
ツアー	C19	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。	ツアー公演用のグリーンブックガイダンスに従う。運搬する荷物を最小限にする。人・物の輸送距離を記録する。

演劇関係者が作ったサステイナブルな活動に役に立つ情報集として  
ツールキットが用意されています。

最も重要なツールは、資材リストです。プロダクションで使用する  
すべてのもの（どこから来たのか、その後どうなるのか）を追跡  
するためのスプレッドシートです。

# Acknowledgements and Thanks

## グリーンブックができるまで

演劇は長年にわたり、二酸化炭素排出量を削減し、持続可能な実践を作品に取り入れるよう取り組んできました。そうした取り組みの先駆者の多くが、この文書の作成に関わる、もしくは彼らの活動がこの文書の基礎となっています。

このグリーンブックは、何十人もの舞台の大小道具、衣裳他製作者とのインタビュー、集中的な集まり、コンサルテーション、そして200人近い演劇実践者へのアンケート調査によって作成されました。環境負荷の少ない舞台芸術創作のために推奨されるデータを発展させるため、ブロードウェイ・グリーンアライアンス、クリエイティブ・カーボン・スコットランド、カルチャー・デクラレス・エマージェンシー、フリーランサーズ・メイク・シアター・ワーク、ISAN、ジュリーズ・バイシクル、SiPA、ホワイトライトなどによるグリーンシアターに関するガイドラインの幅広い文献調査も連動して行われています。これらの提言は、二酸化炭素排出量の削減に対する相対的な影響、演劇人が（執筆時点で）実行可能だと考える容易さ、そしてその実現に必要なステークホルダーやグループによって整理されました。グリーンブックはこれらの情報を一箇所に集め、公演をより持続可能なものにするための簡単な基準とシステムを定めています。次ページに参考文献を掲載しています。

## グリーン・ブックの今後

このグリーンブックは、執筆時点における持続可能な舞台製作の最善の実践をまとめたものです。しかし、「最善の実践」は、持続可能な舞台芸術の創作に対する理解が深まり、研究が新たな機会や課題を明らかにし、低炭素素材や再利用素材の選択肢が増え、政治やインフラの状況が広く展開するにつれ、進化・発展していくものです。

推奨される基準や目標は、原則や目標の多くと同様に、外部の状況の変化と共に、改良されていくはずで

## Thanks

With very special thanks to the many individuals and organisations who have provided input and support in developing the guidance in this volume:

Jon Morgan, Robin Townley, Andrew Wylie, Maria Smith, Ben Richardson, Martha Dillon, Paul Handley, Lisa Burger, David Lan, Matt Noddings.

Mark Ager, Emma Attwell, Neil Austin, Richard Baldwin, Gavin Barlow, Siobhán Barbour, Robin Barton, Sarah Barton, Seamus Benson, Natasha Berg, Jon Bausor, Kate Bierman, Dom Bilkey, Sarah Booth, Simon Bourne, Martyn Brabbins, Frankie Bradshaw, Ros Brooke-Taylor, Paul Brown, Phil Brown, Nicki Taylor Brown, Miriam Buether, Paul Burgess, Deborah Chadbourne, Lauren Clancy, Oli Clark, Rose Connelly, Paule Constable, Feimatta Conteh, Simon Cook, Dominic Cooke, Simon Curtis, Mark Dakin, Josie Dale-Jones, Neil Darlison, Suba Das, Marcus Davey, Lucy Davies, Max Dorey, Katy Downton, Matt Drury, Tracy Dunk, Caroline Dyott, Loren Elstein, David Evans, Rob Evans, Jane Fallowfield, Alan Finch, Henny Finch, Steve Finnegan, Niamh Flanagan, Anna Fleischle, Craig Fleming, Lizzie Frankl, Ian Garrett, Michael Garrett, Gavin Gibson, Soutra Gilmour, Mark Godfrey, Sadeysa Greenaway-Bailey, Gill Greer, Tanika Gupta, Ruth Hall, Claire Halleran, Steve Harper, Tom Harper, Jess Harwood, Emma Hay, Jeremy Herrin, Tamsin Higgins, Natalie Highwood, Nicky Holderness, Rebecca Holt, Sarah Hopwood, Callum Howie, Andrew Hurst, Jennifer Huygens, Igor, Ceri James, Max Johns, Charlotte Jones, Max Jones, Darren Joyce, Paul Jozefowski, Mona Kastell, Hugo Keating, Ed Kemp, Simon Kenny, Lucy Kirkwood, Neil Lagden, Eleanor Lang, Em Laxton, Vanessa Lefrancois, Gillian Lennox, Thierry Leonard, Jade Lewis, Tom Lightbody, Leanda Linton, Katy Lipson, Eleanor Lloyd, Bailey Lock, Ros Maddison, Mark Makin, Tom Mannings, Pete Marshall, Richard Martin, Lucy Mason, Wayne McGregor, Fiona McLennan, Prema Mehta, Graciela Melitsko Thornton, Charlotte Meyer, Louise Miles-Payne, Becky Minto, Katie Mitchell, Jenny Mollica, Marty Moore, Lucy Morrison, Vicki Mortimer, Hamish Muir, Joe Ward Munrow, Stuart Murphy, Rufus Norris, Deirdre O'Halloran, Rachel O'Riordan, Lucy Osborne, Chris Pepler, Tom Piper, Steve Rebbeck, Emma Rice, Ian Rickson, Chris Rodriguez, Tanya Ronder, Marius Ronning, Caroline Routh, Indhu Rubasingham, Mark Rubinstein, Carol Scott, Andrew

Shepherd, Liz Sillett, Alan Stacey, Nina Steiger, Caroline Steinbeis, Melly Still, Gemma Swallow, Rachel Tackley, Jenn Taillefer, Iphigenia Taxopoulou, Jack Thompson, Catherine Thornborrow, Chris Thorpe, Alison Tickell, Jo Town, Despina Tsatsas, Ben Twist, Kate Varah, Rachel Walsh, Ellie Warr, Karen Watson, Fiona Watt, Kate West, Geoff Wheel, Mark Wilsher, Emma Wilson.

Many of the above are freelancers. Others work for:

The Theatres Trust, ABTT, 503 Theatre, ACE, Albany, Arcola, Aria Entertainment, Arts Admin, Association of Lighting Designers, Association of Scenic Artists and Makers, Barbican, Battersea Arts Centre, Bush Theatre, Centre for Sustainable Practice in the Arts, Creative Carbon Scotland, Cardiff Theatrical Services, Community Leisure UK, Creu Cymru, Donmar Theatre, Ecostage, Edinburgh International Festival, English National Opera, Federation of Scottish Theatres, Glyndebourne Opera, Guildford School of Acting, Headlong, High Tide, Independent Theatre Council, Julie's Bicycle, Kiln Theatre, Lamp and Pencil, London Theatre Consortium, Lyric Belfast, Lyric Hammersmith, Manchester Arts Sustainability Team, Manchester International Festival, Manchester Royal Exchange, Mitos 21, Mark Rubinstein Ltd, Mountview, National Theatre, National Rural Touring Forum, National Theatre of Scotland, National Theatre Wales, Old Vic, One Dance UK, Opéra de Lyon, Oxford Playhouse, Propworks, RADA, Reset Scenery, Ridiculous, Roundhouse, Royal Conservatoire of Scotland, Royal Court Theatre, Royal Opera House, Royal Shakespeare Company, Sadlers Wells, Scene Change, Scenery Salvage, Scott Fleary, Set-up Scenery, Society of British Theatre Designers, Soho Theatre, Sonia Friedman Productions, Souvenir, Staging Change, Stephen Joseph Theatre, Sustainability in Production Alliance, Tait, Theatre and Dance Northern Ireland, Theatre Royal Stratford East, UK Theatre / Society of London Theatres, Unicorn Theatre, Unusual, Wise Children, Young Vic.

We apologise if any names have been missed. Very many others have helped by answering questionnaires, and joining sustainability groups convened by the many theatre organisations, companies and freelance collectives who are working for sustainability, and whose thinking has contributed to this guide. We know many more would have liked to help this initiative if time had allowed, and look forward to their thoughts and feedback.

Buro Happoldは、エンジニア、コンサルタント、アドバイザーからなる国際的な総合コンサルタント会社です。建設業界をリードし、気候変動緊急事態を宣言した後、私たちは科学に基づく挑戦的な目標を達成することで、自らの影響を軽減することを約束しました。気候変動と生物多様性の危機を軽減するために自らの事業を適応させ、他の企業が持続可能性の目標を達成するのを支援することによって、公平でグリーンな未来に向かって集団で取り組んでいます。

*Buro Happold is an international, integrated consultancy of engineers, consultants and advisers. After leading the construction industry in declaring a climate emergency, we've committed to reduce our own impact by achieving challenging science-based targets. We are collectively working towards an equitable and green future by adapting our business to mitigate climate change and the biodiversity crisis and helping others achieve their sustainability goals.*

<https://www.burohappold.com/about/>

---

**BURO HAPPOLD**

---

## 免責について

シアター・グリーン・ブックおよびその執筆者、スポンサーは、シアター・グリーン・ブックおよびそのコンテンツの使用に起因する、間接的または直接的に生じるいかなる損害に対しても責任を負いません。シアター・グリーン・ブックとその内容に含まれるアドバイスの正確性、信頼性、完全性、適合性については、いかなる保証もしません。シアター・グリーンブックは、演劇製作者がより持続可能な実践に向かうことを支援するために誠意をもって提供されるものですが、利用者のリスクと責任の元でシアター・グリーン・ブックおよびコンテンツを使用してください。